

プレスリリース

2017年7月25日

## スクート、タイガーエアとの合併 そして米国ホノルル就航予定を発表

スクート（日本・韓国支社長：坪川成樹 日本支社：東京都港区）は、本日タイガーエアと合併しスクートに統一したことを発表いたしました。タイガーエアとしてのフライトは現地時間7月24日23時05分、シンガポール発ティルチラーパツリ行きが最終となり、その後の便は全てスクートとして運航を開始いたしました。また、スクートの2レターコードはTRへと変更となりました。両社は昨年5月より持株会社のバジェット・アビエーション・ホールディングスの傘下、統合の手続きを進めてきましたが、この度の合併完了をもって社名を新しくスクート・タイガーエア・プライベート・リミテッドに変更いたしました。なお、ブランド名はスクートとして継続いたします。

スクートのCEO、Lee Lik Hsinは次のように述べています。「タイガーエアの歴史に幕を閉じると同時に、本日は新しいスクートの誕生となりました。タイガーエアとスクートがこれまで創り上げたものを基盤として、私たちは今後一層拡大してまいります。お客様には今まで以上に多くの選択肢と新たな価値、そしてより一層快適なフライトを提供することを約束いたします。」

スクートはブランド統合の式典にて、2018年6月末までの新規就航予定都市を発表いたしました。スクートとして初となる米国路線、ハワイのホノルル、中国北東部のハルビン、短距離路線ではマレーシアのクチンとクアンタン、インドネシアのパレンバンの5都市への就航を予定しております。これまでのタイガーエアのネットワークと新たな就航予定都市を合わせ、今後スクートは18ヶ国65都市に拡大します。

日本支社長坪川成樹は次のように述べています。「この度スクートとして初めて米国ホノルルに就航できることを大変うれしく思います。この路線はシンガポールから関空を経由しホノルルへ入ります。これにより関空をご利用のお客様にはホノルル便に加えてシンガポールへの直行便が増えます。また、既に就航している台湾・高雄経由、並びにタイ・バンコク経由のシンガポール線は現状のまま運航を継続してまいります。タイガーエアとの合併により、拡大したスクートのネットワークで幅広いご旅行先の提供が可能となりました。また、人気リゾートのハワイへの就航でさらに多くの方にスクートの魅力を伝えていきたいと思っております。」

また新規就航の発表に加え、客室乗務員のユニフォームの変更及び新しいスローガンを発表いたしました。新しいユニフォームは、スクートのブランドカラーである黄色と黒色を保ち、女性乗務員のデザインはウエストラインを高くし厚みのある生地などへ、男性乗務員はポロシャツをよりシャープなシルエットとし機能性を重視したものへ変更いたしました。スクートとタイガーエアの乗務員がひとつとなり、新たな気持ちで引き続きサービスをいたします。

スクートの新しいスローガンは、これまでの『Get Outta Here!』から『Escape the Ordinary-日常から飛び出そう』へ変更いたしました。『Escape the Ordinary』は、航空会社としての成長を反映しています。

また、スクートはエアバス A320 のスクート塗装を公開いたしました。両社の合併を記念し、この飛行機は“Conscious Coupling”と名付けました。タイガーエアの機材はスクートのデザインに再塗装され、2018年半ばまでに全ての塗装が完了いたします。

合併を記念して、スクートは全 12 都市へのスペシャルプロモーションを実施します。

成田-台北	税込片道 ¥6,900
成田-バンコク	税込片道 ¥9,900
成田-シンガポール	税込片道 ¥13,000
関空-バンコク	税込片道 ¥9,900
関空-高雄	税込片道 ¥7,900
関空-シンガポール	税込片道 ¥16,000
札幌-台北	税込片道 ¥6,900
札幌-シンガポール	税込片道 ¥13,500

上記のほかにアムストサル、チェンナイ、メルボルン、シドニー、パース、ゴールドコースト、ランカウイ、ペナンとなります。

また、セールコード「FLYSCOOT」を入力すると、フライ・バッグ及びフライ・バッグ・イートの料金がさらに 10%OFF となります。予約期間は 2017 年 7 月 25 日 16:00 から 30 日 23:59 まで(日本時間)となり、諸条件が適用されます。詳細は [www.flyscoot.com](http://www.flyscoot.com) をご覧ください。

#### スクートについて

スクートはシンガポール航空グループの中長距離路線運航の LCC です。2012 年 6 月よりサービスを開始し、2017 年 7 月にタイガーエア・シンガポールと合併してブランド名をスクートに統一いたしました。累計 5,000 万人以上のお客様にご搭乗いただいております。保有機はボーイング 787(ドリームライナー)14 機、エアバス A320 シリーズ 23 機、さらに現在ボーイング 787(ドリームライナー)6 機とエアバス A320neo39 機を発注しております。ネットワークは現在 17 ヶ国 60 都市を結んでいます。魅力的な価格、安全、信頼、そして Scootitude™ /スクーティテュード(Scoot+Attitude/スクートらしさ)で表現される独自の旅行スタイルをご提供いたします。快適な乗り心地に加え、Wi-Fi、座席電源、そしてシンガポール航空のマイレージプログラム「クリスフライヤー」のマイル加算など、充実したサービスを追求していきます。スクートはこれからも多様なお客様のニーズに対応してまいります。

受賞履歴: AirlineRatings.com による「ベスト LCC」2015 年度,2016 年度,2017 年度で 3 年連続アジア・パシフィック部門第一位

航空券のご購入はホームページ: [flyscoot.com](http://flyscoot.com)、コールセンター: 03-4589-9464、もしくはお近くの旅行会社までお問い合わせください。詳細はウェブサイト: [flyscoot.com](http://flyscoot.com) をご参照ください。

\*スクートの機影写真は <http://xfs.jp/NZnKwk> よりダウンロードください。ダウンロード利用できない場合は下記までご連絡ください。

本件に関する問い合わせ:

スクート PR 担当 山口奈央

EMAIL: [nao\\_yamaguchi@scoot-tigerair.com](mailto:nao_yamaguchi@scoot-tigerair.com)

TEL: 080-6903-2553